

# Ryoyu PRESS

みんなで支える僚友同窓会

僚友同窓会報誌 平成30年5月1日号

## CONTENTS

- ・特別寄稿 渡部博文選手、石川直也選手
- ・クロストーク 武田荘一氏×会長・諏訪洋子
- ・「平昌2018オリンピック冬季競技大会」PV & 報告会
- ・「あの先生は今」石山達夫先生、菅野悦正先生
- ・平昌五輪代表選手出身高ランキング・第1位



ヴィッセル神戸  
渡部博文選手

Watanabe

(有) 秀鳳酒造場  
武田荘一氏

Takeda

Ishikawa

北海道日本ハムファイターズ  
石川直也選手

©VISSEL KOBE

同窓力!

発行 山形中央高等学校僚友同窓会  
〒990-2492 山形市鉄砲町2丁目10-73  
山形県立山形中央高等学校内  
TEL (023) 641-7311 FAX 641-7313

©H.N.F.



胎動

校長 孫田 淳

「日本一になる」 1、挨拶  
2、学習の伸び 3、部活動成績  
このいずれかで日本一になる。と生徒に呼び掛け続けた一年でした。それは、「はばたけ世界へ 南東北総体2017」陸上競技における2年青野朱李さんの女子200M優勝で実現し、秋の陸上ユース選手権大会でも青野さんが再び、さらに2年石川星河君の棒高跳び・女子4×100Mリレーを加え、3種目で優勝を重ねてきました。さらに、この勢いは女子スケート部に引き継がれ、インターハイ2年連続学校対抗優勝やパシフィック競技での日本高校新記録樹立など、数多くの日本一に湧きました。さらに、山形中央高校卒業生が平昌五輪に5名選出されたことで、選手団の中で、一番数多くの選手を輩出した学校として日本一になりました。正に、現役生・同窓生揃い踏みでの日本一です。この度の三年生は、体育科で学んだことを「卒業論文発表会」にて、高いレベルで研究成果を後輩に残しました。個人データに基づくものや、戦術研究など多岐にわたる、さらに多くの日本一が生まれる土台をつくったと確信して

います。  
一方、普通科5クラス最後の学年となった三年生は、センター試験受験率98・5%とかつてない高率に加え、そのうち5教科全てを受験した者も98・4%に上るなど、「最後まで全員で学習する」素晴らしい気迫を示しました。これもまた、「学習の伸び 日本一」に相当する努力の形です。この会報が皆様の手元に届く頃には、過去最高の国公立合格者を輩出していると思います。  
また、大学改革の名のもとで「受け入れ・教育課程編成・学位授与」の方針を各大学が明確にすることに なりました。それに伴い、受験する生徒は「大学で何を学ぶか、それをどう活かして社会貢献するか」までを見通せる力・伝える力が必要となってきました。これに対応すべく二年生・一年生は、多くの社会人の係わりからそれを身に付けようとしています。この取り組みはまだまだ始めたばかりの手探り状態ではありますが、多くの同窓生から「社会人」としての協力をお願いしたいものです。



今こそ、同窓力！  
「みんなで支える僚友同窓会」

会長 諏訪 洋子

会員の皆様、日頃より僚友同窓会の活動にご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。  
僚友同窓会は、①会員交流 ②母校の発展に寄与する両輪で活動しております。平成30年2月末の入会式では、新たに274名の新会員を迎え、総会員数は21,146人になりました。  
さて、現況の課題解決をため、( ) 会費納入会員倍増+進化する僚友同窓会( )というダイレクトなキャッチフレーズを掲げて2年。お陰様で、会費納入も2年前の約160名から206名(目標300名)まで増え、幹事等の尽力で運営も進化の一途、感謝の気持ちで一杯です。

今年2月、4年に一度の冬の世界スポーツの祭典「平昌オリンピック」が開催され、山形から過去最大6名の県関係選手が参加。この6名のうち5名は中央高卒業生、スピードスケートに至っては男子選手団8名の半数にあたる4名を中央高卒業生が占める快挙となりました！早速のほり旗を作り、関係団体と共に4日間に渡るパブリックビューイングを実施。会場の他にも多くの同窓生が平昌に届く程の大声援を送り、その健闘を大いに讃えたことと思います。また昨年夏の甲子園出場県大会でも、炎天下の球場にはたくさん同窓生の姿がありました。母校の名前や活躍を見聞きし、嬉しく思う同窓生は大勢いるでしょう。それぞれ、母校を介して集結する力。 「同窓力」を感じた瞬間でした。「同窓力」とは？ 母校を介して結集する力、支援する力、ネットワーク等を総じて「同窓力」と考えます。  
母校を愛する人々の言葉と行動は、在校生の誇りを育てます。その誇りが活躍を生み、感動した私たちも又頑張る、共に成長するスパイラルも「同窓力」の魅力の一つ。一人では限定的でも合わせれば大きな力、可能性に繋がります。  
銅メダル「カーリング女子」チームの地元・北見市では、五輪後にふるさと納税へのアクセスや問い合わせが激増し、多数の支援が寄せられたと聞きます。対象も方法も違いますが、僚友同窓会も「同窓力」の育みに最善を尽くし、その趣旨と活動に、皆様からの会費納入でご支援いただければ本望です。

# 2018平昌オリンピック

# PV応援報告



副会長 野々村 則 夫

当校のOB 4名が出場する平昌オリンピックスピードスケート競技のパブリックビューイングに参加しました。男子500mに加藤条治選手、1000mに小田卓朗選手、5000mに一戸誠太郎選手、マスタートにウィリアムソン師円選手、そして団体追い抜きに一戸・ウィリアムソン両選手が参加するという、同窓会員にとって誠に喜ばしいオリンピックPVとなりました。

PVは県のスケート連盟が主催で、我が僚友同窓会からは諏訪会長が司会を務め、また会場では連日役員が設営の準備を担当しました。計4回行われたPVはいずれも100名を超える参加者で大勢の立ち見も出る熱気でした。それぞれのスタートを待つ緊張感とスタートと同時に一丸となって声援を送る。PVの皆が

選手と同じ気持ちでその時を共有出来ました。多くの後輩も参加してくれており、今後の学生生活に夢と希望を与えてくれたと思います。結果はメダルには届きませんでしたが、4人全員が入賞と山形中央の力を世界に知らしめてくれたものと思います。

また、3月27日にはオリンピック報告会があり、4名の選手が山形に帰って来てくれました。それぞれ報告と4年後のオリンピックへの抱負があり、メダルへの力強い決意を聞くことができました。実際に4名の選手を生で見ると、世界レベルの体格に圧倒され、次回には必ずメダルを獲得してくれると確信したところです。

次回のPVでは、メダル獲得の瞬間を沢山の同窓会員で共有できるよう、より多くの方の参加をお待ちしております。



## 【巻頭企画】

あの人に聞きたい！高校時代から今日まで、今も忘れないあの瞬間！



©VISSEL KOBE

## ベストを求め、東北人魂で挑むDF

チームの信頼を背に最終ラインをコントロール  
恵まれた体型、自陣での空中戦勝利数はJ1トップ！

## 渡部博文 選手

第58回卒業  
ヴィッセル神戸所属

## 特別な才能はなかった

私は山形県長井市で生まれました。8歳のころに姉の影響でサッカーに出会い、約23年間ボールを追い続け今年31歳になります。私は特別な能力や技術があったわけではありませんが、昔から身長は高かったものの、他の同級生達よりも足は遅く、足元の技術も高い方ではありませんでした。そんな私がなぜプロサッカー選手になれたのか、高校時代の経験を交えながらお話しします。

## 時間の使い方が転機に！

私は高校時代、地元長井からは通わず山形中央高校から近いところに



©VISSEL KOBE

下宿させてもらっていました。高校1年生のころ、全国で活躍するために進学したにも関わらず、一人の時間が多すぎた。練習が終わるとすぐ家に帰り、長時間のゲームをしたり、夜遅くまでテレビを観ていたりとお母さんからも注意されたりと親から送られた。当然ながら試合には出られない日々が続きました。このままではダメだと思い、どうすればもっと上手くなれるかを考え、たどり着いた

た答えはサッカーに触れる時間を増やすことでした。まず始めにとった行動は、練習後の自主練習をつくり、自分に足りない技術的な練習を取り入れることでした。次に、毎朝なんとなくテレビを観ながらドラドラ準備する時間をなくし、いつもより30分早起きし朝の練習を始めました。その結果、今までよりも2時間も多くサッカーに触れる時間を増やすことができました。

時間の使い方を変えたことにより、高校1年の秋頃から試合に出られるようになりました。

高校生活は授業と部活動で大半を占めます。その限られた時間の中で、どのようにすれば上手くなれるかを考え、行動してみてください。

私はたくさんさんの失敗をし、夢を諦めかけたことも何度もあります。しかし、失敗しても次は絶対成功してやるという強い気持ちを持ち続けたことでプロサッカー選手になれたのだと思います。

## 今後の展望について

現在の私の夢は日本代表で活躍することです。

Jリーグで名だたるストライカー達を守備で圧倒し、日本で一番嫌がられるDFになります。



©VISSEL KOBE

今年の目標はチームの失点数を35点以内にし、個人では6ゴールを目指します。そして家族、恩師、友人、サポーター、私を応援してくださる全ての方へ勇気と希望を与えるために私は挑戦し続けます。

皆さんも自分の好きなことに熱中するために、時間を有効活用し、とにかく楽しんで突き進んでください。読んでくださった方へ、何か人生のヒントになれば嬉しく思います。

## プロフィール

1987年7月7日生まれ 山形県長井市出身 DF (CB) 186cm / 80kg 長井南中→山形中央高→専修大→柏→栃木→柏→仙台→神戸。柏時代の天皇杯決勝で決勝点を決めた。東北復興支援にも尽力。チーム第一を掲げ、神戸2年目で今年から副キャプテンを務める



©H.N.F.

プロ入り4年目、1軍伸び盛り！  
191cmの長身を生かした角度ある直球とフォークを武器に、今期さらなる期待が集まる右投エース

石川直也 選手

第67回卒業  
北海道日本ハムファイターズ  
所属

子供の頃の夢はプロ野球選手でした。小さい頃から野球の試合をテレビでよく見ていて、こんな風にプレーしたいと思い始めたことがきっかけです。

野球は小学校3年生の時に兄の影響で始め、地元の少年野球「余目野球スポーツ少年団」に所属しました。当時はとにかく、兄と一緒に遊びながら野球をやっていました。

甲子園出場を目指して！

高校時代が一番楽しい思い出は、やはり甲子園に出場したことです。中学3年生の時、県内の選手たちと甲子園に出場したいと思っていたので、県立の山形中央高校を選びました。両親の反対もあったけれど、祖母の応援で実現しました。

反対に辛かった思い出は、寮生活での食事の量でした。あの頃は体重

を増やすために食べることもトレーニングの一環だったので、お腹がいっぱいになってみたくなく食べる！メニューに好き嫌いは特になかったのですが、いつも美味しい料理を作ってくれた寮母さんには、今もとても感謝しています。

一人の人間としての成長も

山形中央高校の野球部時代に身につけたことで、現在も役に立っていることは、野球はもちろんですが、挨拶や御礼などの礼儀でした。誰にでもできることはしっかりとやる。野球選手だけではなく、一人の人間として成長できるように、礼儀の厳しさを教わりました。

大勢のスカウトを前に、甲子園では最速148km/hをマーク。投手としての大きな自信に！  
夢の甲子園出場、プロ入りが現実に

3年生の春、甲子園に出場した時は、憧れの場所で沢山の人の応援し



©H.N.F.

てもらいながら投げることができ、とても嬉しかったです。

プロ選手になるうと思っただけ、実は高校を選んだ瞬間は、率直に嬉しかったです。沢山の方が喜んでくれたと思いますが、これをスタートだと思っただけから頑張っていく気持ちです。いつも近くで支えてくれた家族やチームメイトにも感謝したいです。

プロ選手の楽しさは、好きなことを職業にできていること。大変だと思うことは、結果が全てなので、プロは厳しい世界だと思います。憧れの選手、目標とする選手は元ホークスの斎藤和己投手です。投球スタイルが似ているので、フォークを覚えたのも斎藤さんのフォークを見て投げ始めました。参考にしていきたいです。

プロの世界で、常に緊張感

シーズン中のオフは、買い物や部屋でゆっくりしています。趣味は釣りで、子どもの頃から近くの沼で釣りをしました。リフレッシュにもなりますし、オフシーズン地元に戻省した際、時間があれば行っています。しかし厳しいプロの世界に身を置いて、今はほっとする時はありません。常に緊張感を持っています。

野球部後輩へ

楽しむことで結果がついてくると思うので、好きな野球に打ち込んでください。応援してくれる同窓生の皆様へ、いつもご声援ありがとうございます。山形県が誇れる選手になれるよう頑張っていきます。

今年の目標は？

与えられたポジションで結果を残すことです。

プロフィール

1996年7月11日生まれ 山形県庄内町出身 投手 余目二小一余目中一山形中央高(一年秋からベンチ入り。13年春、14年夏に甲子園出場) 日本ハム。ドラフトで日本ハムから4位指名



## キラリ輝く同窓生・クロストーク

## 武田 荘一 氏 × 諏訪 洋子

(有)「秀鳳酒造場」代表取締役 (21回卒) 会長 (33回卒)

東北人らしく、真面目に一生懸命やっていたら必ず道は開ける  
 本音を語りながら真摯に生きていく

僚友同窓生は社会の様々な場所、キラリ光る活躍をしています。ぜひ、山形で経営者として活躍している卒業生の話を聞いてみたい！そんな「Ryoyu」へのリクエストで実現した対談。山形市山家町で創業

明治23年から初代・正五郎氏が始めた「秀鳳酒造場」を継いだ、武田荘一氏もその一人です。

高校時代の思い出、今日に繋がる経験、これからなどをお聞きしました。

## ゆとりある学生時代

諏訪 武田社長は21回卒で、同じ卯年生まれと聞いて親しみを感じます。一周り先輩ですが、どんな高校生活でしたか？

武田 校舎は松山でした。思い出は：とにかく今に比べるとゆとりのある高校生活を送ったと思います。男女半々ぐらいで、進学校の兆しも見えた頃でした。当

時スポーツは、剣道部が初めてインターハイに行って、今とは違い野球部も1、2回戦までが当たり前という状況でした。

諏訪 現在はスポーツ科設置から32年、オリンピック選手も複数排出しています。武田社長はスポーツ部所属でしたか？

## 花の応援団員！

武田 いえ、実は応援団部です。当時の応援団部はスポーツ部と変わらない内容で、トレーニングがいっぱいありました。当時の応援団部には、各クラスから2名ずつ選出される委員も含まれていたのが結構な数でした。私は柔道部に入ろうとウロウロしていたところを、応援団部の人に声をかけられてそのまま：入部することにになりました(笑)。委員は途中で辞める人が多かったのですが、自分は3年生まで部員として活動しました。(素直！)

諏訪 応援団部のトレーニングって、発声練習ですか？

武田 千歳山に毎日登って、上で発声練習をしました。ある大学から応援団員としてのスカウトも来しました。結構厳しいトレーニングをしましたね。

諏訪 スゴイですね！毎日登山。服

装は？

武田 いえ當時は極々、普通ですよ。皆、真面目な応援団員でした(笑)。



は上下関係が厳しい時代でしたが、応援団の先輩と東京の宿舎でお世話になったり、当時のゆとりある中で、今も続くたくさんの友人に出会い、良い人間関係が築けました。

諏訪 逆に、辛かったという思い出は？

武田 当時、体育館の2階が応援団部の部室だったので、その下が体育の先生の教官室でした。うるさい！って、よく怒鳴られてましたね。

諏訪 思い出深い先生はいましたか？

武田 2年生の時の古典の先生で寺の住職だった風間の東海林先生かな。自分は漢文と古典が苦手、先生にどうしたら良いか聞きに行ったら、先生が「実は俺も漢文は得意じゃない」と言ってくれて、びっくりしたけど嬉しかったのを覚えています。先生とも本音の付き合いができる時代でしたね。

現在、日本の企業の後継者不在は3社に2社

素直に全てを受け入れて生きる

諏訪 家業を継ごうと思ったのはい

取材・平成30年1月30日(火)  
 於 秀鳳酒造場

つ頃でしたか？夢はありましたか？  
**武田** 子供の頃から、家業を継ぐ様に仕向けられていたので、何になるなんて夢はなくて、酒屋を5代目として継ぐという考えしかありませんでした。根が素直なもので。(やはり素直！)

**諏訪** 高校卒業後は、どの様に進まれましたか？

**武田** 東京農業大学醸造学科卒業後、国税庁の醸造試験場で1年半研修しました。親父がもう一つの家業だった材木業に専念し、山形に戻ってから自分はすぐ専務、酒屋の実務です。

**諏訪** 順風満帆に、継承者として進まれたのですね。

**満開の春に、嵐を迎える**

**武田** 酒造業にいたばかりの当時は、黙っても日本酒が売れる業界として良い時代でした。その15年後くらいから業界全体が日本酒離れの時期に入り、大変でした。そこから苦労がありました。

**諏訪** どうやって乗り越えられたのですか？

**武田** このまま、ここで見ていただけではダメだと思いき、とにかく情報を集めようと東京や中



央に頻繁に行きました。時代を掴まなければ！という思いでした。そういう事は誰も教えてくれる人がいないので、とにかく自分の足で情報を集めないとダメだと強く思いました。

**行動力、自分の足で見極める**

**諏訪** 情報収集の大切さに気づき即行動したのはスゴイですね。急に嵐に見舞われ、いかに乗り切るか、ターニングポイントでしたね。

**武田** うーん、簡単ですよ、売れないから。まずはどうなっているのか情報集めないといけない。(またも、素直！)

**諏訪** その行動力や先見性が、高校生時代に培われたかな？と思いつける点がありますか？(かなりこじつけて…)

**武田** 学生時代はいろんな事を考え、目を向けるゆとりがありました。せこそこしない。そのゆとりがいざという時も慌てず、臨機応変な対応に繋がったのかも…しれませんね。

**諏訪** 臨機応変に対応する、素直の一面ですね！隣の芝生も気になるところだったのでは？

**武田** 東京に行くと、全国から酒造会社が集まって来るんですよ。それが相手です。だから東京で散々いじめられると、地元でというのはや気にならなくなります。自社の酒を東京に持って行くと評価基準が厳し

い、全国1000社以上の中で勝ち残らないといけない。

**諏訪** 蔵元が自ら出張して、あえて一番競争の激しい大消費地の最前線で、「秀鳳」のPRや情報収集を展開したのでですね。磨いて磨かれて生きている、行動力があって前向きですね。ニーズ調査も大切だったので？

**武田** ニーズの最先端が販売店なので、東京の販売店の話や、たまには飲食店の話も聞きに行きました。とにかく最先端のところに行かないとダメ。現在ある山形の酒造会社で成功しているのは、みな昔一度はどんな底までいって、そこを潜り抜けて今は順調にいつているのがほとんどです。

**諏訪** 多様化社会、消費者確保も必要ですね。

**武田** 今は純米酒など本物志向があり、しっかりと本物の酒を造っているところが、しっかりとお客様も困んでいるということです。東北の真面目な酒造り、真面目に酒造りをするなら、一方で新しい工夫をしつつありする！

**諏訪** 本日は貴重なお話を難うございます。今後も僚友同窓会をよろしくお願い致します。

世界から日本食が注目され、秀鳳の酒も世界に販路を広げています。「自分は国内担当で、2年前に戻った専務の息子が海外担当です」。自

分は国内担当でもとりわけ孫のいる東京や、関西方面や九州など、気分転換もできる山形から遠いところに行くこと満面の笑み。父が65歳で他界し、自分が38歳から会社を継ぎ、嵐も潜り抜けてきました。「素直」に目の前の道をまっすぐ歩み、曲がり角や谷があれば柔軟に対応し、またまっすぐ素直に歩む生き方は、晴天下を吹く松風の様な爽快感がありました。最後に今の夢を聞くと「早く孫の子守に専念したい」(笑)。



**武田 庄一氏 (67歳) プロフィール**  
 (有)秀鳳酒造場 (山形市山家町)  
 代表取締役  
 明治23年創業の地酒蔵「秀鳳酒造場」(初代・庄五郎氏)の5代目として山家町に生まれる。事業継承の当初は酒米3種と商品数3種から、酒米14種と商品数35種に増やし、米の個性を生かした酒造り、時代に合った酒造りを実践し、国内外の日本酒ファンを魅了し続けている。代表銘柄「庄五郎」「秀鳳」、受賞「秀鳳 BEACH SIDE」がワイングラスでおいしい日本酒アワード2017最高金賞受賞、その他受賞商品多数

# 平成29年度総会報告

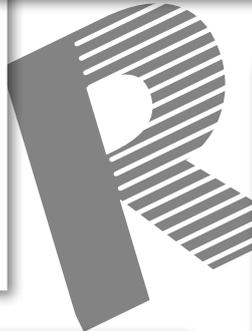
平成29年度総会は、7月29日土曜日、午後6時より山形国際ホテルで開催されました。有料入場者数は160名となり盛大に開かれました。

総会では、まず物故会委員に黙祷を捧げました。続いて、諏訪洋子同窓会長より挨拶をいただき引き続き議事に入りました。

第1号議案「平成28年度事業報告」は拍手で承認されました。第2号議案「平成28年度一般会計及び特別会計決算報告と監査報告」は伊藤豊務局長より上程され、岩城博範幹事より監査報告がなされ承認されました。第3号議案「山形中央高校僚友同窓会役員（案）」については佐藤正興前事務局長から伊藤豊事務局長に引き継がれました。第4号議案「平成28年度事業計画」、第5号議案「平成28年度一般会計予算について」も事務局の提案の通り、承認されました。

会場整理後は、懇親会に入り松田勝彦教育後援会長が高らかに乾杯を宣し、一気に祝宴となりました。中心となって運営に当たった53回卒業、29回卒業の当番学年の皆さんに御礼申し上げます。  
平成30年度総会は、六月十

六日土曜日、午後六時から「山形国際ホテル」で開催します。「参加して楽しい同窓会」が合い言葉です。つながりを大事に会員多数の参加をお待ちしています。



**深町秋生氏 本の販売**  
 昨年と同窓会から参加いたしました。なんとなく、他の学校と比べ、つながりが薄いのではという印象を勝手に感じていたのですが、まったくそんなことはなく、結束力の強さと熱さに驚かされた次第です。

平成30年度僚友同窓会総会（平成30年6月16日（土）山形国際ホテル）の担当学年は、第54回、第41回、第30回卒の学年の皆様です。今年度より3学年で担当して頂くことになりました。ご協力どうぞよろしくお願い致します。

# 総会担当学年・感想

## 僚友の輪を広げよう

53回卒 椎名 祐次

ができました。

平成29年度僚友同窓会総会に参加  
いただきありがとうございました。開  
催までに何回もの準備会を経て、よ  
うやうやと進行することができました。  
53回卒業生として多くの仲間や佐  
藤まり子先生、先輩方にお会いする  
ことができました。7月の猛暑での  
総会でありましたが、多くの方に足  
を運んでいただけた事に感謝申し上  
げます。私事ではありますが、当時  
のサッカー部での合宿や練習や授業  
行事など：出てくる仲間との話題に  
笑顔も尽きることなく語り合うこと



今後について私自身、この繋がりを  
を広げ続けていきたいと感じていま  
す。多くの山形中央高校生が全国や  
世界を舞台に活躍する姿を応援して  
いければと再確認した時間であった  
とも感じています。ふるさと山形を  
離れ僚友同窓会の仲間として活躍さ  
れていきます皆様、僚友同窓会総会に  
足を運んで下さい。次の当番学年は、  
54回卒業の皆さんです。多くの仲間  
と語り合い僚友の輪を広げましょう。



## いつまでも変わらぬ友情

29回卒 長岡 力男

昨年の28回卒の吉田さんが40名を  
集め盛大に盛り上がった様子を見て、  
今回はそれ以上を目指すよう当初頑  
張りしましたが、ふたを開けてみると  
23名にとどまり人を集めるのは難し  
いなと実感しました。しかし少ない  
中にも、集まったほとんどの人が24  
年前の当番学年で会った時以来の人  
ばかりで、中には卒業してから41年  
ぶりに会う仲間もいました。久しぶ  
りに会っても、お互い歳をとった姿  
になりましたが、面影は高校の時と



変わらず、とても懐かしい思いで時  
を過ごすことが出来ました。更に、  
仲間で中山町長になった佐藤俊晴君  
をみんなで祝福出来た事もうれしく  
思います。今年還暦になる年なので、  
今回集まった輪を広げ、もっと他の  
多くの仲間と交流を持つようになっ  
て、今後の僚友同窓会を盛り上げてい  
きたいと思っています。



# みんなで支える僚友同窓会実現に向けて！新たな取り組み 会費納入会員倍増+進化する僚友同窓会！

## ① 会報誌の新企画

昨年的大幅リニューアル号から始まった企画頁「活躍する同窓生」を引き続き紹介します。今回より「あの先生は今」というタイトルで、かつて中央高に勤務された先生のお話を聞くコーナーを設けました。懐かしい話題や、先生達が過ごした当時の母校の雰囲気と一緒に思い出して下さい。ご感想、ご要望、メッセージ等お待ちしております！

## ② ホームページ（会報誌 PDF 掲載、Eメール会員募集、投稿歓迎）

最新の僚友同窓会や母校関連の情報をお伝えしています。QRコードを「HP」紹介頁に掲載しています。ぜひアクセスして下さい。

## ③ 「松山会」創設

“みんなで支える僚友同窓会”実現のため、常任幹事を卒業された方などを中心に、同窓会の同窓会という位置付けで間もなく活動を開始します。

## ④ 会費納入会員倍増キャンペーン

次年度から卒業生が1クラス減り、それに伴い卒業時に納入される卒業同窓会費にも減額が発生します。分母が減り分子が増える構造です。こうした中、皆様と僚友同窓会や母校を情報で繋ぐ会報誌の全員配布、また近年激増中の母校の全国大会出場等への支援を継続していくため、皆様の会費納入によるご協力を引き続きお願い致します。会費納入者は別頁でご紹介しています。納入用紙が必要な方は、お手数ですが事務局までご連絡をお願い致します。

## ⑤ 総会の担当学年増

毎年1回春に開催する「僚友同窓会総会」の運営担当学年を、“みんなで支える僚友同窓会”実現のため、今年より1学年増やし3学年体制とします。担当学年の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

## ⑥ 卒業から5年目の同窓生を総会に無料招待

総会デビュー、若年層の参加を推進しています。

## 【会計報告】

第5号議案 山形県立山形中央高等学校僚友同窓会  
**平成29年度収支予算書**  
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入の部				
項目	28年度決算額	29年度予算額	増減	備考
1 繰越金	1,366,616	<b>2,808,000</b>	1,442,384	
2 入会金	4,155,000	<b>4,200,000</b>	45,000	15,000円×280名
3 維持会費	886,544	<b>900,000</b>	13,456	会員振込
4 総会費	1,265,000	<b>1,200,000</b>	△ 65,000	総会チケット、広告料
5 繰入金		<b>0</b>	0	
6 雑収入	14,011	<b>11,000</b>	△ 3,011	預金利子、CD売上
<b>計</b>	<b>7,687,171</b>	<b>9,120,000</b>	1,432,829	

支出の部				
項目	28年度決算額	29年度予算額	増減	備考
1 事業費	<b>218,240</b>	<b>800,000</b>	581,760	各種事業費
2 運営費		<b>2,170,000</b>		28年度分
2 運営費		<b>2,100,000</b>	2,100,000	『僚友』印刷・発送費、名簿管理
3 振興費	850,000	<b>850,000</b>	0	体育文化振興会費(学校へ)
4 部活動激励金	1,000,000	<b>1,000,000</b>	0	部活動激励金(学校へ)
5 総会費	1,051,656	<b>1,200,000</b>	148,344	
6 広告費	51,300	<b>100,000</b>	48,700	事業広告
7 事務局費	3,596	<b>200,000</b>	196,404	
8 通信費	1,867	<b>100,000</b>	98,133	光通信料、郵送料
9 会議費	—	<b>30,000</b>	30,000	
10 負担金	6,500	<b>30,000</b>	23,500	会合負担金
11 慶弔費	43,000	<b>60,000</b>	17,000	
12 事務補助員費	300,000	<b>300,000</b>	0	事務補助員給与一部負担
13 委員会運営費	—	<b>60,000</b>	60,000	
14 繰出金	—	<b>—</b>	0	
15 予備費	—	<b>20,000</b>	20,000	
<b>小計</b>	<b>3,527,159</b>	<b>9,020,000</b>	5,492,841	
<b>次期繰越金</b>	<b>353,220</b>	<b>100,000</b>	△ 253,220	
<b>合 計</b>	<b>3,880,379</b>	<b>9,120,000</b>	5,239,621	

第2号議案 山形県立山形中央高等学校僚友同窓会  
**平成28年度収支決算書**  
(平成28年5月1日～平成28年3月31日)

収入の部				
項目	28年度予算額	28年度決算額	増減	備考
1 繰越金	<b>353,220</b>	<b>353,220</b>	0	
2 入会金	<b>4,200,000</b>	<b>4,155,000</b>	△ 45,000	15,000円×277名
3 維持会費	<b>900,000</b>	<b>886,544</b>	86,544	振替手数料引き去り後の金額
4 総会費	<b>1,200,000</b>	<b>1,265,000</b>	65,000	総会チケット代金、広告収入
5 繰入金	<b>0</b>	<b>0</b>	0	山額定期預金より
6 雑収入	<b>6,780</b>	<b>14,011</b>	7,231	預金利子、CD売り上げ
<b>計</b>	<b>6,560,000</b>	<b>6,673,775</b>	113,775	

支出の部				
項目	28年度予算額	28年度決算額	増減	備考
1 事業費	<b>800,000</b>	<b>218,240</b>	△ 581,760	各種事業費
2 運営費	<b>1,560,000</b>	<b>—</b>	△ 1,560,000	28年度『僚友』印刷・送付料他
3 振興費	<b>850,000</b>	<b>850,000</b>	0	体育文化振興会費(学校へ)
4 部活動激励金	<b>1,000,000</b>	<b>1,000,000</b>	0	部活動激励金(学校へ)
5 総会費	<b>1,200,000</b>	<b>1,051,656</b>	△ 148,344	6月25日総会
6 広告費	<b>100,000</b>	<b>51,300</b>	△ 48,700	事業広告
7 事務局費	<b>300,000</b>	<b>3,596</b>	△ 296,404	
8 通信費	<b>150,000</b>	<b>1,867</b>	△ 148,133	光通信料、郵送料
9 会議費	<b>50,000</b>	<b>—</b>	△ 50,000	
10 負担金	<b>50,000</b>	<b>6,500</b>	△ 43,500	会合負担金
11 慶弔費	<b>80,000</b>	<b>43,000</b>	△ 37,000	香典、餞別
12 事務補助員費	<b>300,000</b>	<b>300,000</b>	0	事務補助員給与一部負担
13 繰出金	<b>—</b>	<b>—</b>	0	
14 校歌・応援歌CD制作費	<b>1,780,000</b>	<b>1,780,000</b>		
15 予備費	<b>20,000</b>	<b>—</b>	△ 20,000	
<b>小計</b>	<b>8,240,000</b>	<b>5,307,159</b>	△ 2,932,841	
<b>次期繰越金</b>	<b>100,000</b>	<b>3,146,628</b>		山形県立山形中央高等学校・伊予・伊予銀行558番普通
<b>合 計</b>	<b>8,340,000</b>	<b>8,453,785</b>	113,785	

総収入額	総支出額	繰越額
<b>6,673,775</b>	<b>5,307,159</b>	<b>1,366,616</b>

山形銀行寿町支店普通預金46582  
伊予銀行558番普通預金0896181

# 全国が注目、スピードスケート中央高卒業生プライドの系譜 「平昌五輪代表選手出身高校ランキング」全国1位に！

「平昌2018オリンピック」山形県関係選手6名参加は過去最多。そのうち5名が中央高卒業生でした。インターネット上では、参加選手の出身高校ランキングが発表され、中央高校が全国第1位に輝きました。またその5人の中でも、スピードスケートにおいては日本代表・男子8名のうち半数の4名を中央高卒業生が占め、その驚きは、県内から全国に伝播。今、そのオリンピック選手育成法に注目が集まっています。

加藤条治選手（33歳）、小田卓朗選手（25歳）、ウィリアムソン・師円選手（22歳）、一戸誠太郎選手（22歳）、今やスピードスケート王国とも言える見事な系譜、銅メダリスト輩出校のプライドのバトンが絶え間なく受け継がれ、この度の大きな成果に繋がりました。

## 条治を超えろ！！

1位	山形県立山形中央高校	5人
2位	北海道苫小牧東高校	4人
3位	北照高校・中京大学附属中京高校・駒澤大学附属苫小牧高校・白樺学園高校・長野県白馬高校	3人
8位	北海道釧路北陽高校・盛岡中央高校・青森山田高校・立命館慶祥高校・日本体育大学荏原高校・北海道帯広南商業高校・佐久長聖高校・北海道釧路江南高校・北海道北見北斗高校・神奈川県私立相模原高校・長野県岩村田高校・北海道下川商業高校・福島県立猪苗代高校・北海道常呂高校・開志国際高校・北海道おといねっぶ美術工芸高校・長野県小海高校	2人

〔有名人の出身高校ランキング〕より引用

しかし、ここまでの道のりは決して平坦ではなく、スケート愛と指導力、『自分力』の育みを教え続けた指導者の情熱と、それに応え続けた選手たちが育んだ「奇跡」への道程が見えてきます。

ストーリーは、平成元年（1989年）、3年後に「べにばな国体」を控えスケート強化を望む山形県から、椿監督の元に中央高校赴任依頼が届いたことから始まります。当時の山形はスケート競技人口も低く、北海道出身の椿監督にとって山形は縁もゆかりもない土地でしたが、翌年の平成2年に赴任。

当初は、椿監督自身も選手として活躍し、赴任翌年の軽井沢国体では山形初の優勝をもたらしました。その後、新入部員ゼロ、未経験者の入部など、現在では想像もできない時期がありました。

平成12年加藤条治選手が入部し、インターハイ男子500メートル3連覇、初めて高校生がW杯代表に選ばれた大活躍で注目を集めると、その後、一戸、師円、小田選手らが門を叩き、栄光の道を走る条治に続けと奮闘します。

『自分力』とは？椿監督いわく、練習の時間から日々の生活まで、何がしたいのか、そのために何をすれば良いのか、自分で考え行動できる力という。「靴は揃える」など自分を律する姿勢は向上心を育てる域にも及びます。

また、伸びる生徒の共通点は「素直さ」だという。研鑽し、スポーツを通して人としても成長した選手たちには、オリンピックは立つべくして立った、最もふさわしい舞台といえます。

### ＊ 広告協賛ありがとうございました ＊

総会記念冊子に広告協賛をしていただきました企業・団体は次の通りです。

（順不同・敬称略）

- 羽陽建設株式会社、ホテルキャッスル、スガイ自動車車体、サン・エコ株式会社、S HAIR SALON、学校法人南風学園、株式会社コラボプラン、株式会社新開工業、山建設備株式会社、山形建設株式会社、安国寺、少林寺、正福寺、リコージャパン株式会社、第27回卒業生一同、貯水槽管理センター、千歳館、カラオケスナックジンジン、株式会社エーディーバンク、株式会社セロン東北、山形国際ホテル、洋服のサンエー、はやし家、西村総合保険、セレブレーション、フラワーアオキ、でびゅー、金彦商店、丹野覚税理士事務所、有限会社グッピー園、川井スポーツ、JAやまがた僚友会、リンベル、ヤマザワ、カスタマーサービス、月山観光、中村急便株式会社、庄司屋、ヤスミツ産業株式会社、ヘアサロンハース、セブン・イレブン、ジャスト株式会社、クラシックカフェ、株式会社ザオウ製作所、株式会社かかし、ヤマキチ、大國屋、株式会社テクノス、山形いすゞ自動車株式会社、おーばん、山交観光株式会社、(株)平吹設計事務所、源七の湯緑屋、北山スチール、麵藤田、(株)石駒、敬寿会、中央印刷株式会社、(有)菊屋、フォーリーブス、山形市役所中高会、野球部OB会、新月堂、米の山川、セブンイレブン

# 支部紹介

## こんにちは、東京同窓会です

会長 澁谷 健治(21回卒)

29年の東京同窓会は、僚友同窓会から諏訪会長、伊藤事務局長、学校から孫田校長に遠路ご臨席をいただき、11月11日(土)に「ホテル第一イン池袋」で開催しました。

歴史的にも東京同窓会の出席者は、これまで最大でも50名程度。現在の会員数からみて急激な参加者の拡大は見込めません。

東京同窓会では、ほぼ毎回、新たな参加者をお迎えしていますが、いかに継続的に参加をしていただくかが、とても重要な課題です。

学校基本調査(平成28年度)によれば、山形県の高校生が、卒業後に県外に進学する割合は、進学者全体の72%、就職者は同様22%です。県外の主な転出先は東京圏や宮城県が圧倒的に多いことから、こうした若い人達にどう参加いただくかも大事な視点です。

東京同窓会の活動は、年一回の総会・懇親会、会報の発行と発送、母校生徒の全国大会出場等への応援、年4~5回の役員会等が主な活動です。



長年、東京同窓会と関わって意義深いことは、同窓生からふるさと山形の旬な情報が得られることです。また、10年程前には、母校体育館で生徒・父兄の前で、講演の機会もいただき、数年前には、母校野球部を甲子園に応援に行く機会にも恵まれました。わが故郷、西川町を応援する会合に出合えたのも同窓会活動が契機でした。

今年の東京同窓会は、11月17日、14時から「ホテル第一イン池袋」(JR池袋東口2分)です。同窓生であればどなたでも参加可能です。皆さんのご参加をお待ちいたしております。

## 平成29年度年間活動報告

- 4月7日(金)入学式
- 4月14日(金)新任教職員歓迎会
- 4月17日(月)定例会・年度始めの打ち合わせ会
- 4月27日(木)教育後援会理事会評議員会・体育文化振興会理事会
- 5月15日(月)定例会・総会準備・前売り券清算・広告取集め
- 5月20日(土)創立記念式典
- 6月12日(月)例会・総会準備役割分担
- 7月13日(木)スピードスケートを支援する会総会
- 7月14日(金)歴代校長・PTA会長会
- 7月19日(水)甲子園県大会応援
- 7月20日(木)甲子園県大会応援
- 7月22日(土)甲子園県大会応援
- 7月24日(月)臨時常任幹事会
- 7月26日(水)甲子園県大会応援
- 7月29日(土)平成29年度総会
- 8月19日(土)東京同窓会報誌出稿
- 9月2日(土)中央高祭
- 9月15日(金)総会反省会
- 10月23日(月)定例会
- 10月24日(火)スピードスケートを支援する会贈呈式
- 11月11日(土)東京同窓会
- 11月21日(火)「Ryoyu」会報誌第1回編集委員会
- 12月12日(火)「Ryoyu」会報誌第2回編集委員会
- 12月15日(金)山形市役所 会費納入協力お願い提出
- 1月13日(土)スピードスケートを支援する会・激励会
- 1月15日(月)「Ryoyu」会報誌第3回編集委員会
- 1月19日(金)新年会
- 1月22日(月)平昌五輪・SスケートPV実行委員会第1回会議
- 1月27日(土)「Ryoyu」取材(石山先生)
- 1月30日(火)「Ryoyu」取材(秀鳳酒造場・武田氏)
- 2月5日(月)平昌五輪・SスケートPV実行委員会第2回会議
- 2月10日(土)SスケートPV会場設営(応援旗)
- 2月11日(日)第1回スピードスケートPV
- 2月16日(金)「Ryoyu」取材(菅野先生)
- 2月19日(月)第2回スピードスケートPV
- 2月23日(金)第3回スピードスケートPV
- 2月24日(土)第4回スピードスケートPV
- 2月28日(水)僚友同窓会入会式
- 3月1日(木)入学式
- 3月8日(木)Sスケート報告会実行委員会第1回会議
- 3月9日(金)「Ryoyu」会報誌第4回編集委員会
- 3月14日(水)山形市役所中央高OB会
- 3月20日(火)Sスケート報告会実行委員会第2回会議 全国高等学校スケート選手権優勝祝賀会
- 3月23日(金)教職員送別会
- 3月27日(火)「平昌2018オリンピック」Sスケート報告会

この他、総会準備、各委員会、担当者で会合が開催されています。

## 平成29年度山形中央高等学校僚友同窓会役員役割分担表

### 総務会・(会長・副会長・事務局会)

会長	諏訪洋子	33
会長代行兼幹事長	長田栄一	23
総会企画実行委員長	長岡力男	29
会員拡大委員長	吉田誠	28
学年・支部・クラブ活性化委員長	長谷川浩二	17
女性部会委員長	山路知嘉子	27
会長代行代理	野々村則夫	43
事務局長兼会計	伊藤豊	52
事務局次長	日下部雅也	44
事務局次長兼甲子園担当事務局長		

### 総会企画実行委員会

委員長兼副会長	長岡力男	29
副委員長	野々村則夫	43
副委員長代行	日下部雅也	44
	堀野健夫	14
	鈴木正則	29
	羽角克之	31
	三井啓宣	33
	桜井拓矢	43
	大城誠司	44
	斎藤源一郎	44
	岡崎淳一	45
	庄司哲	49
	武田直樹	63
	土屋隆盛	66

### 会員拡大委員会

委員長兼副会長	吉田誠	28
副委員長	寒河江直	9
副委員長代行	小野仁	24
	武田佳彦	27

副委員長代行	小山春雄	18
	鈴木照一	38
	田村崇	44
	岡崎淳一	45
	井上大介	46
	佐藤剛	46

### 学年・支部・クラブ活性化委員会

委員長兼副会長	長谷川浩二	17
副委員長	浅野孝	20
副委員長代行	西村清	24
	長田栄一	23
	漆山信男	25
	庄司秀幸	47
	小林寛治	49
	伊藤哲郎	50

### 女性委員会

委員長兼副会長	山路知嘉子	27
副委員長	岡崎里子	48
副委員長代行	青木千里	48
	澤渡好子	25
	佐藤佳子	33
	清石尚子	49
	笹原桂子	49
	高田尚実	50

### 松山会準備委員会

委員長	佐藤正興	18
	鈴木亘	23
	吉田敏雄	20

### 広報委員会 (HP・会報誌)

## 山形県立山形中央高等学校僚友同窓会 松山会運営規約 (案)

第一条 (名称) 本会は、松山会と称する。

第二条 (目的) 僚友同窓会の一機関として、母校・同窓会の発展に寄与すると共に、会員相互の親睦と研鑽を図り、同窓会運営にアドバイザー協力していく事を目的とする。

第三条 (規約) 山形県立山形中央高等学校僚友同窓会の規約に準ずる。

第四条 (会員) ・幹事、常任幹事等の役員経験者。又は、母校に愛校心を持つ僚友同窓会員。

第五条 (役員) ・松山会会長 一名 会長は、松山会会員の互選による。  
・松山会運営委員 若干名

第六条 (会合) ・松山会総会 年一回招集。  
・松山会会長、同窓会会長が、必要に応じて招集する会合。  
・僚友同窓会総会への参加。

第七条 (会費) ・僚友同窓会の会費を納入していること。  
・会合費は、その都度徴収する。

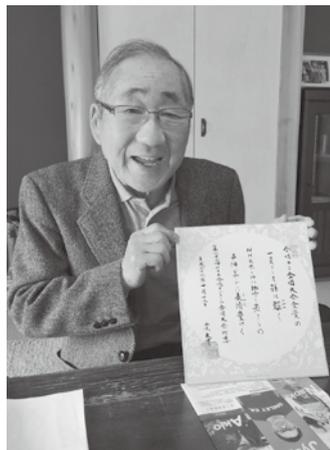
# あの先生は 今??

## 石山 達夫 先生

(在職 昭和46年4月～同63年3月)

担当…国語 部活…野球  
★平成30年1月26日(自宅訪問)

現在85歳という先生は、強い眼光で豊饒としていた。通された和室には、漢語の大きな掛け軸と白い野球ボールが飾られ、石山先生のイメージが凝縮された様な空間だった。中央高校には17年間勤務、定年後も3年10カ月在職し、激動の時期を過ごしたという。在職中の特に思い出深いことは？「新校舎への移転、体育科の設置」という学校の大きな出来事を軒並み経験したこと。昭和60年3月に6日間に渡り、松山校舎から鉄砲町の新校舎へ、生徒が各自の机と椅子を持って大移動した。「白亜の殿堂」と呼ばれ光り輝く新しい校舎には、学習センター、セミナーハウス、コモンホール、ギャラリーと先駆の充実した設備が揃い、しばらくは全国からの視察に追われた。まさにその年の11月、放課後に召集された臨時会議で、県の方針として「体育科新設」を告げられた。青天の霹靂とはこのことか？しかも翌年



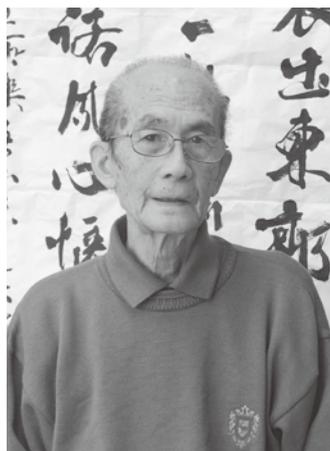
4月にスタートするとのこと。しかし、賽は投げられていた……。スタートまで6カ月、砂時計は容赦無く時を刻んで行った。懐かしそうに話す先生の顔は笑っているが、当時の奔走を思えば想像を絶する。しかし、奇跡は起きた。現在ではオリンピック選手を輩出するまでになった体育科は、平成28年に30周年の節目を迎えたが、その始まりを知る者は今や少ないだろう。その他、野球部の育成に尽力し、生徒指導では街角にも立った。いつしか「白球刑事」という、ハードボイルドばりのニックネームが付いた。その後、全国高校野球連盟の会長に就くと工業高校へ異動した。目を細め「中央は素晴らしい、現在、県内で最も勢いがある。中央高生徒であること、あったことに誇りを持ってそれぞれの場で躍進して欲しい」と檄を飛ばす。今は、詩吟と二人の孫の顔を見るのが何よりも楽しみという。教育やスポーツを通して石山先生の厳しさと温かさに触れた教え子たちが、今でもたくさん顔を出す。

## 菅野 悦正 先生

(在職 昭和50年4月～同59年3月)

担当…国語、書道  
部活…書道、バトミントン  
★平成30年2月17日(自宅訪問)

現在79歳。新庄南高校11年、中央高校に9年勤務した。中央高校が松山から鉄砲町に移転する1年前に、43歳で早期退職をした。親の書道教室と書道月刊誌の事業を引き継ぐためだった。退職金をつぎ込んで、30畳の道場を2階に施した「書學舎」を自宅敷地内に建てた。あの頃と大きく違うのは、メガネをかけたこと、髪が薄く顔がシワシワになったことだろう(笑)。校舎移転に際し、最後に中央高の芸術分野を膨らませたいと、書道室に畳敷きと机・椅子の2種設置を希望したが、畳敷きまではいかなかった様だ。在職中は書道の素晴らしさを伝えたい一心で、教頭先生にお願いし、東京の師匠の下に毎土曜6時間かけて義務免で通った。書道部は校外展を頻繁に行い、表具の作り方も教えた。当時、作品の移動は公欠で生徒たちがリヤカーに乗せて運んだ。職員室の2階に書道室ができると、穴の開いたベニヤ板で囲まれた部屋だが、大きな作品



も書けたので生徒のやる気はぐんと上がった。この頃自分は、帰宅して夕食後の夜8～9時から夜中の2時頃まで書道の練習をし、高揚した気分を落ち着かせるため風呂に入り就寝する日々だった。書道の活動は書くだけでなく、「造る(創造)、観る(鑑賞)、知る(歴史や時代背景や理論)」、書を通して人間社会の文化にもっと触れてもらいたい、そのきっかけは作ったと思う。バトミントン部は、女子担当だったが途中から男子を担当し、OB指導者の応援を得て、団体戦は村山地区で4位、県大会では3位になった。現在、文字は書くより打つものになった。かつて親からの手紙は草書だったが、今は世の中の実用から消えた。

現在も「書學舎」で書道教室週6回、月刊誌「東邦書道会」発行で忙しい日々を送る。自分が教えた生徒たちも、そろそろ定年を迎える頃だ。

# 同窓生の親睦と、 母校の活動支援の両輪で進む！

## ◆僚友同窓会定例会議

年6回開催。総会準備等の臨時会議を追加しながら、健全運営に努めています。



## ◆入学式

平成29年4月7日、243名の新生に「13歳のハローワーク」という書籍を紹介し、視野を広げ自分の可能性を知る、より有意義な3年間として頂けるよう祝辞を贈りました。



## ◆創立記念式典

平成29年5月20日開催。在校生は過去を思い、今に生き、未来を展望し、素晴らしい伝統を思いやりの心で次代に繋げて頂けるよう祝辞を贈りました。

## ◆全国高校野球選手権山形大会

炎天下、たくさんのお窓生が球場で声援を送りました。2年連続決勝戦出場。実力あるチームの来季の活躍に期待が膨らみます。

## ◆総会

平成29年7月29日開催。ゲストに卒業生で作家の深町秋生氏、旭日小綬章受賞の平吹和之氏をお迎えし、懇親を深めました。



## ◆Ryoyu編集委員会

平成29年12月から4回会議を開催。

現在は常任幹事有志7名が企画、取材、執筆を行っています。



Ryoyu 編集委員会 in ファミレス  
11月から5～6回開催

## ◆スピードスケートを支援する会



同会の県高校体育連盟スケート専門部への寄付金贈呈式に参列。  
山形新聞  
平成29年10月25日掲載

## ◆東京同窓会



平成29年11月11日東京同窓会に出席しました。  
於 池袋（ホテルオーイン）

## ◆平昌2018オリンピック・パブリックビューイング

平成30年2月11日から計4回開催。沢山の同窓生が運営や応援に協力しました。

## ◆僚友同窓会入会式

～支えられる側から、支える側へ～  
平成30年2月28日、中央高校の剣道場にて僚友同窓会入会式を執り行い、274名が新加入。支えられる側から支える側になり、みんなで支える同窓会。員として、自覚と協力をお願いします。



## ◆全国高等学校スケート選手権女子・優勝（連覇）祝賀会

平成30年3月20日、大会連覇達成の女子スケート部の健闘を、関係者と共に讃えました。

## ◆2018平昌冬季オリンピック大会報告会

平成30年3月27日、加藤、小田、ウィリアムソン、一戸4選手が参加し、活躍を報告。同窓会から約20名が参加しました。

# 陸上部

平成29年度全国高等学校総合体育大会陸上競技



# 平成29年度 部活動の活躍



## 男子バレーボール部

春高バレー3年連続出場



## 女子バスケットボール部

13年ぶりのインターハイへ



## スケート部

2年連続女子総合優勝 男子総合3位



## サッカー部

2年連続インターハイ出場



## 平成28年度（平成29年3月）卒業生進路概況

		大 学			短期大学			看護医療専	専門・各種	大学校職訓	就 職			予備校	その他	計
		国公立	私立	計	国公立	私立	計				企業	公務員	計			
普通科	男子	32	37	69	0	1	1	0	7	4	0	4	4	13	3	101
	女子	18	36	54	8	5	13	17	8	0	1	1	2	3	1	98
	合計	50	73	123	8	6	14	17	15	4	1	5	6	16	4	199
体育科	男子	2	34	36	0	0	0	0	13	1	8	2	10	0	0	60
	女子	0	7	7	0	2	2	2	5	0	1	2	3	0	0	19
	合計	2	41	43	0	2	2	2	18	1	9	4	13	0	0	79
学年	男子	34	71	105	0	1	1	0	20	5	8	6	14	13	3	161
	女子	18	43	61	8	7	15	19	13	0	2	3	5	3	1	117
	合計	52	114	166	8	8	16	19	33	5	10	9	19	16	4	278
	割合%	18.7	41.0	59.7	2.9	2.9	5.8	6.8	11.9	1.8	3.6	3.2	6.8	5.8	1.4	100.0

### ■参 考

	大 学			短期大学			看護医療専	専門・各種	大学校職訓	就 職			予備校	その他	計
	国公立	私立	計	国公立	私立	計				企業	公務員	計			
平成27年度	24	133	157	1	9	10	19	28	3	18	13	31	21	5	274
平成26年度	55	133	188	3	5	8	17	24	5	14	5	19	11	10	282
平成25年度	69	116	185	3	5	8	19	24	3	20	12	32	8	2	281
平成24年度	42	137	179	8	7	15	16	17	5	18	10	28	16	1	278
平成23年度	42	136	178	4	6	10	31	21	2	9	9	18	19	2	281
平成22年度	47	124	171	6	13	19	26	27	1	14	7	21	12	0	277
平成21年度	43	116	159	6	15	21	18	39	3	18	3	21	13	1	275
平成20年度	48	120	168	7	10	17	23	30	1	18	4	22	14	3	278
平成19年度	61	121	182	6	9	15	12	29	2	16	6	22	12	2	276
平成18年度	61	125	186	3	11	14	19	27	3	15	8	23	3	4	279
平成17年度	53	111	164	4	14	18	24	36	0	14	6	20	9	7	278
平成16年度	61	108	169	8	20	28	19	38	1	24	10	34	22	8	319

※平成17年度より現在の定員数

# 第七十回 卒業生入会式

平成30年3月卒業生の入会式が、2月28日(水)午前9時20分より剣道場で行われました。式次第は次の通りです。

- 1、開会のあいさつ
  - 2、会長あいさつ
  - 3、校長祝辞
  - 4、委嘱状交付
    - 3組 清野 優矢
    - 4組 森山 日菜
  - 5、新会員入会のことば
  - 6、記念品贈呈
    - 5組 志謙 大成
  - 7、閉会のあいさつ
- 幹事(普通科2名・体育科1名)は清野優矢君、長橋真優さん、武田和也君の3名。
- 評議員(クラス2名)は
- 1組 西尾 翼君、佐藤月音さん
  - 2組 荒井 桂さん、山口晏奈さん
  - 3組 清野優矢君、長橋真優さん
  - 4組 木島孝輔君、生亀嘉奈子さん
  - 5組 新藤龍海君、遠藤 紗音さん
  - 6組 遠藤慶徳君、齋藤 雅さん
  - 7組 武田和也君、秋葉幸歩さん
- です。宜しく願います。

## 「Ryoyu」& H・Pから募集!

### ○「Ryoyu」&H・P投稿募集

- ・同期会やサークル同窓活動、プチ同窓会したよ!など、同窓生同士の交流についてぜひ「Ryoyu」まで投稿下さい。
  - ・団体、企業内で作っているO・B会などがありましたら、ご紹介下さい。
  - ・懐かしい先生たちの情報をお知らせ下さい。「偶然会った」「現在も交流がある」「○○で大変お世話になった思い出」等、事務局までお知らせ下さい。
- ※会報誌やH・Pで、同窓生の交流促進を目的に、掲載、活用させて頂きます。投稿をお待ちしております。

### ○広告募集(会報誌&H・P)

会報誌とH・Pの広告掲載を募集します。会報誌は現在、約13、000部の発行数を維持しています。会社、お店のアピール、お知らせなどを掲載下さい。詳細は事務局へお問い合わせ下さい。

※東京同窓会や他校の同窓会報でも実施されています。お気軽にお問い合わせ下さい。

### ○「Ryoyu」編集員募集

現在、僚友同窓会常任幹事の有志で会報誌の編集を実施しています。もっと魅力的な「Ryoyu」を作っていくために、編集や執筆の得意な方や経験者等、お手伝い下さる方を募集します。事務局までお問い合わせください。

### ○常任幹事募集

「みんなで支える僚友同窓会」は、現在四十数名の幹事で運営されています。卒業年度から数名ずつ選出されていますが、全ての卒業年度には至っておりません。同窓生の交流、母校の支援等を「僚友同窓会」を通して手伝ってみたいという方は、事務局までお問い合わせください。

### ○その他

僚友同窓会へのご声援、リクエストなど、お気軽に事務局までお知らせ下さい。



## \*HP管理者からのお知らせ\*

いつも山形中央高等学校僚友同窓会 HP をご覧いただきまことにありがとうございます。

同窓生のための交流プラットフォームというテーマで昨年度から山形中央高等学校僚友同窓会 HP がリニューアルし、僚友同窓会の活動及び卒業生の活躍等を随時アップロードしております。2018年2月には、スピードスケート パブリック・ビューイン

グ応援の報告等を行い、山形中央生卒業生の皆様にニュースをお届けできるよう記事制作を行ってまいりました。今後とも皆様楽しんでいただけるホームページを目指し HP の運営を行ってまいりますので、こういった記事を取り上げて欲しい等のご意見やご要望を頂戴できれば幸いです。



感謝

平成29年度維持会費協力者206名

(平成29年3月～平成30年3月まで)

長沼 清	阿部 利男	宮城 一雄	宇井 秀男	第10回	伊藤 十二子	寒河江 直	山崎 信一郎	第9回	清野 恒也	高橋 哲	第8回	鈴木 正男	石川 藤男	阿部 勇蔵	第7回	三沢 幸雄	第6回	栗木 泰悦	田中 岑生	岡崎 順昭	第4回	浅野 正悦	齋藤 益子	第3回	足達 恒太郎	武田 豊次	第2回	結城 輝夫	齋藤 昭三	渡辺 久彌	第1回						
長谷川 浩二	第17回	鈴木 國廣	市塚 富子	第16回	櫻井 安彦	小笠原 三男	小野 國治	第9回	阿部 晃一	奥山 幸代	第8回	森谷 隆士	堀野 建夫	第14回	鈴木 登志博	金沢 邦夫	押野 圭司	池田 儀政	第13回	丹羽 裕子	枝松 允怡	第12回	今野 潤司	吉田 馨	第18回	仲島 勲	井上 一郎	鈴木 忠志	前田 義一	相馬 俊明	仲蜂 ミチ						
小笠原 正道	第25回	鈴木 孝雄	浅野 孝	堀内 修	目黒 茂	武田 はまの	矢萩 久美子	第20回	斎藤 啓一	山本 道子	第24回	岩田 明	山口 明子	第19回	長澤 明好	廣瀬 純二	佐藤 正興	前田 玲子	第23回	庄司 亨	鈴木 豊子	第22回	澁谷 健治	伊坂 絹江	武田 佳彦	岩城 博範	小関 昭一	鈴木 恵	堀米 恵	佐藤 健	前田 加甲依	藤田 清					
漆山 信男	第32回	中澤 則子	松木 俊和	佐東 義昭	相澤 美代子	中村 一子	柿崎 千恵	第31回	栗野 俊秀	長岡 力男	第30回	鈴木 良彦	相馬 敬子	第29回	石沢 章好	長田 栄一	佐藤 純子	佐藤 正子	第28回	前田 義次郎	三浦 みさ子	第27回	佐藤 厚	伊坂 絹江	武田 佳彦	岩城 博範	小関 昭一	堀米 恵	佐藤 健	結城 美津子	結城 美津子	東海林 孝博	片山 一男				
遠藤 武志	第41回	石山 廣昭	三浦 薫	羽角 克之	菊池 全	今田 猛	栗野 俊秀	第30回	栗野 俊秀	長岡 力男	第30回	鈴木 照一	相馬 敬子	第29回	上田 好一	黒田 善弘	吉田 誠	吉田 誠	第28回	山路 知嘉子	熊谷 賢昭	第27回	渡辺 丈恭	市村 昭一	伊坂 絹江	武田 佳彦	岩城 博範	小関 昭一	堀米 恵	佐藤 健	結城 美津子	結城 美津子	東海林 孝博	片山 一男			
笠原 健三	第60回	水嶋 裕美子	齊藤 幸信	榎 ふみえ	稲毛 宏史	今田 猛	栗野 俊秀	第30回	栗野 俊秀	長岡 力男	第30回	大場 正明	相馬 敬子	第29回	半田 明美	黒田 善弘	吉田 誠	吉田 誠	第28回	山路 知嘉子	熊谷 賢昭	第27回	渡辺 丈恭	市村 昭一	伊坂 絹江	武田 佳彦	岩城 博範	小関 昭一	堀米 恵	佐藤 健	結城 美津子	結城 美津子	東海林 孝博	片山 一男			
(計206名)	佐藤 彩実	片桐 夏海	高瀬 亜利菜	渡邊 成美	一戸 大地	田中 雅人	栗野 俊秀	第30回	栗野 俊秀	長岡 力男	第30回	會田 康仁	伊藤 豊	第29回	伊藤 哲朗	土屋 隆盛	熊谷 鴻志	熊谷 鴻志	第28回	奥山 英信	小林 治	第27回	佐藤 剛	石山 茂利	安達 汰一	竹村 萌	土屋 美奈	國井 美奈	布施 弘好	田瀬 和彦	田瀬 和彦	吉田 道雄	吉田 道雄	結城 美津子	結城 美津子	東海林 孝博	片山 一男
	第60回	片桐 夏海	高瀬 亜利菜	渡邊 成美	一戸 大地	田中 雅人	栗野 俊秀	第30回	栗野 俊秀	長岡 力男	第30回	會田 康仁	伊藤 豊	第29回	伊藤 哲朗	土屋 隆盛	熊谷 鴻志	熊谷 鴻志	第28回	奥山 英信	小林 治	第27回	佐藤 剛	石山 茂利	安達 汰一	竹村 萌	土屋 美奈	國井 美奈	布施 弘好	田瀬 和彦	田瀬 和彦	吉田 道雄	吉田 道雄	結城 美津子	結城 美津子	東海林 孝博	片山 一男
	第60回	片桐 夏海	高瀬 亜利菜	渡邊 成美	一戸 大地	田中 雅人	栗野 俊秀	第30回	栗野 俊秀	長岡 力男	第30回	會田 康仁	伊藤 豊	第29回	伊藤 哲朗	土屋 隆盛	熊谷 鴻志	熊谷 鴻志	第28回	奥山 英信	小林 治	第27回	佐藤 剛	石山 茂利	安達 汰一	竹村 萌	土屋 美奈	國井 美奈	布施 弘好	田瀬 和彦	田瀬 和彦	吉田 道雄	吉田 道雄	結城 美津子	結城 美津子	東海林 孝博	片山 一男

※万が一誤字・脱字、お名前が記載されていない方は、お知らせ下さい。

「維持会費」納入のお願い

平成30年度運営費の納入に引き続きご協力ください。同封の振込用紙で、郵便局またはコンビニで納入ください。

僚友同窓会

〒990-2492 山形市鉄砲町2丁目10-73  
山形県立山形中央高等学校内  
TEL (023)641-7311 FAX 641-7313  
直通TEL (023)674-0882  
E-mail yamachudoso@amber.plala.or.jp

編集後記

【Y・S】会報誌リニューアル第2弾！新企画の「あの先生は今？」では、取材で30数年振りに懐かしい先生の笑顔に会い感無量♥(有秀風酒造場・武田様のお話には背筋が伸びる思い。編集冥利に尽きる、素晴らしい再会と出会いに感謝の一言です)【Y・T】今回初めて編集に参加させていただきました。平昌オリピックや恩師紹介等、盛り沢山の紙面を楽しんで貰えたら幸いです。

【JMKTY】Ryoyuになって2つめの発行！会報誌のイメージ成功か？(笑)中央高校も学級減によって3学年6クラス(普通科4クラス+体育科2クラス)が完成。同窓生が少なくなるのはやはり淋しいもんです。是非、学舎に足を運んでみて下さい。

【R・N】日本国内はもとより世界へと活躍する多くの僚友同窓生には、目を見張るばかりです。その活躍ぶりを発信出来る事が誇りに思え幸せです。

【C・Y】高校の同窓会ってどんなイメージですか？年齢差があるから楽しめない？知らない人が沢山いるからつまらない？だったら試しにこの会をミニ同窓年会にしてみませんか？キラキラの友達や自分に気づける筈。そんな思いを込めてこの会報を作ったのですから。

【E・O】激しく変化する今、さらなる進化を続ける山形中央高校。それを支える我ら僚友同窓会。一方、歴史を積み重ね各方面で活躍する僚友たち。松山会は、山形中央高校出身を標榜する仲間のサロンです。熱き僚友のご参加をお待ちしています。

# 山形中央高校 僚友同窓会総会

平成  
30  
年度

6/16(土) 山形国際ホテル

18:00~

チケット / 5,000円

当日、会場受付でも購入できます。

- 卒業してから5年目の方を無料ご招待いたします。  
66回卒(平成26年3月卒)。  
出席される方は御連絡ください。

Ryoyu



同窓生の皆さん、  
お誘い合わせの上  
「J」で開催ください。

山形中央高等学校僚友同窓会総会実行委員会

TEL023 (674) 0882 (直通) / TEL023 (641) 7311 (中央高)